

# 小論文

## 解答上の注意

1. 問題用紙は6頁、解答用紙は1枚（表・裏）、下書用紙は1枚です。
2. 解答用紙に、一橋大学の受験番号を記入してください。氏名は絶対に記入しないでください。
3. 解答は横書きにしてください。
4. 解答用紙は、受験番号を記入する面が表になります。問1を表に、問2を裏に解答してください。解答用紙は、白紙である場合も含め、提出してください。
5. 解答用紙の追加、交換はしません。
6. 解答用紙の余白は採点者が使用するので、誤字脱字の訂正のほかは使わないでください。
7. 問題の内容についての質問には、応じません。
8. 試験終了後、問題用紙と下書用紙は、持ち帰ってください。

## 問題

〔問題文〕を読んで、問1、問2に答えなさい。

問1 下線部（A）「ウェブ検索、SNS、ネットショッピングが生活の中心に据えられ、AIが搭載された機器に囲まれて生きるIoTの時代を迎えた現在、私たちの情報環境、そして、大衆の動態や世論のうねりはどのように理解されるのだろうか」とあるが、情報環境と大衆の動態の関係について筆者がどのように述べているかを、詳しく説明しなさい。（句読点も1字と数え、800字以内とする。）

問2 下線部（B）「《取り扱い注意》の概念である「主権」をいろいろなチャンネルで脱魔術化するときが来ている」という筆者の議論を踏まえ、現代社会における主権と一般意志につき、自分の考えを述べなさい。（句読点も1字と数え、1000字以内とする。）

〔問題文〕

（この問題は著作権の関係により、文章の出典と引用箇所のみを表示します。）

【〔問題文〕は駒村圭吾『主権者を疑う——統治の主役は誰なのか？』（筑摩書房、2023年）からの抜粋である。原文の一部を省略し、表記を変更した箇所がある。】